千葉作業療法　投稿規定

Ⅰ　投稿について

1．投稿は，原則として千葉県作業療法士会会員に限る．ただし，千葉県の作業療法の発展に寄与すると学術誌編集委員会（以下、編集委員会という）が認めた場合はその限りではない．
2．原稿は未発表で，かつ倫理上の手続きがなされているものに限る．
3．掲載論文の著作権は千葉県作業療法士会に帰属する．掲載後は本会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる．
4．投稿論文は，以下のいずれかに分類する．
　1）総説（研究や調査論文の総括及び解説）
　2）原著（妥当な研究方法を用い，かつ新知見が得られたと認められる研究）
　3）短報（独創性の高い速報，予報的な研究に関する論文）
　4）実践報告、事例報告（臨床・教育等の現場で実践した事例に焦点を当てて考察したもの）
　5）資料（調査・統計・文献検索・実験等の結果の報告で，研究の資料として役に立つもの）
5．投稿の手続きについて
　1）投稿の方法：論文は，編集委員会のアドレス宛に2）の提出書類をメール添付で送付して下さい．
　2）投稿時の提出書類：①表題頁（WordとPDFの両方），②原稿本文（WordとPDFの両方），③図・表（WordとPDF），④自筆署名・押印後の投稿用紙（PDF）
　　提出先・問い合わせ先：編集委員会 メールアドレス chibaotjournal@gmail.com
6．著者校正は1回とし，校正の際の大幅な変更は認めない．
7．掲載料は無料とする．
8．掲載論文については，掲載誌3部を進呈する．別刷りを希望する場合は，50部単位で実費作成する．

Ⅱ　原稿について

1．原稿は，A4版横書きで縦40行・横40字の1600字分を1枚とし，引用文献，図表，写真を含み本文の合計が，総説・原著では7枚以内（11,200字相当），短報・資料・その他は4枚以内（6,400字相当）とする．原稿本文には行数の通し番号を付けること．
（なお，原稿の字数について事前に編集委員会に相談があり編集委員会が妥当と認めた場合、または，編集委員会が原稿執筆依頼した場合は，この制約を外れるものとする．）
2．使用する言語は原則として日本語とするが，編集委員会が許可した場合はこの限りではない．
3．図表はそれぞれ1枚につき原稿400字分として換算し，原則として5枚以内とする．そのまま製版印刷するため，鮮明でかつ色合いのはっきりしているものとする．白黒を原則とし，カラーの場合は実費負担とする．
4．倫理上の配慮について
　本文中に倫理上の手続きを記載する．なお倫理審査を経ている場合は，承認番号（ない場合は，承認年月日）を記載する．また，利益相反（COI）のある場合は，本文の最後（文献の前）に明記する．
5．原稿の執筆は次の規定に従うものとする．
　A）表題頁に，タイトル（日本語・英語），著者名（日本語・英語），所属機関名（日本語・英語），希望する原稿のカテゴリー，著者の連絡先（勤務先所在地・電話番号・メールアドレス）を明記する．なお著者は5名までとし，それ以上は他と記し，謝辞の対象とする．
　B）原稿本文には，要旨（日本語で400字以内）とキーワード（日本語で5語以内），本文，文献（引用文献のみ），要旨（英語で300語以内），Keywords（英語で5語以内）の順に記載し，ページ番号を付ける．英語要旨は可能な限り添付することとする．なお，英語タイトルと英語要旨は，投稿者の責任で英文校正を経たものを投稿するものとする．

Presented by Medical*Online

C）図表は1枚ずつ別紙とする．図表の表題は，別紙1枚に番号順に記入する．また，原稿中の図表の挿入個所については，欄外に朱筆する．
D）年号は原則として西暦を使用し，外国語・外国人名・地名は原語もしくはカタカナ（最初は原綴りを併記）で書く．略語は本文中の最初に出たところでfull nameを入れる．
E）数字は算用数字として，度量衡単位はCGS単位とする．
F）文献は科学技術情報流通技術基準（SIST）の取り扱いに従い，以下の例とする．
① 文献リストは引用文献のみとする．著者名は5名まで記載し，6名以上は“他”とする．
② 本文中の該当箇所の右肩に順に1），2）…の通し番号をつけ，文末に番号順に掲載する．
③ 雑誌の場合　著者名．論文名．誌名．出版年，巻数，号数，はじめのページ-おわりのページ．

1）川住隆一，佐藤彩子，岡澤慎一．応答的環境下における超重症児の不随意的微小運動と心拍数の変化について．特殊教育学研究．2008，vol.46，no.2，p.81-92.
2）Galya Frank. Life histories in occupational therapy clinical practice. American Journal
Occupational Therapy. 1996, vol.50, no.4, p.251-264.

④ 図書の場合　著者名．“章の見出し”．書名．編者名．版表示，出版社，出版年，はじめのページ-おわりのページ．

3）菅原和孝．“コミュニケーションとしての身体”．身体と文化．菅原和孝・野村雅一編．第2版，大修館書店，1996，p.22-28.
4）Joshua S. Goldstein. “International relations and everyday life”. Occupational Science -the evolving discipline-. Ruth Zemke, Florence Clark, ed. Second edition, F. A. Davis, 1996, p.13-21.

⑤ ウェブサイトの場合
著者名．“ウェブページの題名”．ウェブサイトの名称．更新日付．入手先，入手日付．

5）坂本和夫編．“パルスレーザーアブレーションにおけるドロップレットフリー薄膜の作製技術”．J-STORE. 2005-11-01. http://jstore.jst.go.jp/cgi-bin/techeye/detail.cgi?techeye_id=32,（参照2006-06-23）.
6）“Grants.gov Application Guide SF424 (R&R)”. U.S. Department of Health and Human Services.
http://grants1.nih.gov/grants/funding/424/SF424_RR_Guide_General.pdf,
(accessed 2006-07-01).

（2023年3月31日付）

以上

Presented by Medical*Online

年　　月　　日

一般社団法人千葉県作業療法士会

「千葉作業療法」投稿用紙

学術誌編集委員会　宛

下記論文を「千葉作業療法」に投稿します．本論文は，今までに他誌に掲載済み，あるいは投稿中でないことを誓約します．また，本論文を投稿するにあたり，共著者も投稿することに同意し，その内容に責任をもつことを承諾します．

論文タイトル

投稿種別　　総説，原著，短報，実践報告，事例報告，資料

筆頭著者署名　　㊞　会員番号（　　）

共著者署名　　㊞　会員番号（　　）

共著者署名　　㊞　会員番号（　　）

共著者署名　　㊞　会員番号（　　）

共著者署名　　㊞　会員番号（　　）

非会員である場合は，会員番号欄に職種名を記載

投稿原稿チェックリスト（☑をしたうえでご投稿下さい．）

- □ 投稿規定に則った本文の記載
- □ 倫理的配慮をした表現
- □ 内容の新規性（オリジナリティ）
- □ 論文種目（総説，原著，短報，実践報告，事例報告，資料）の適切さ
- □ 論文の文字数，図表の数の適切さ
- □ 著者の人数の適切さ
- □ 投稿規定に則った文献リストの作成
- □ タイトルと要旨の英文校正

Presented by Medical*Online